

平成26年 第3回 熊野町議会定例会（9月）

一般質問通告一覧表

No. 1

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 南田議員	一問一答	① 賃貸人の契約は架空で効力は無い	<p>● 町長の行為は無謀である。受迫溜池はすべて熊野町の所有である。この溜池に賃貸借契約を締結しているが、この契約は架空であり、何の効力も無い。</p> <p>ところが町職員は、この溜池の登記に対し、事実と不一致であることを知りながら架空の課税台帳を作り税金を徴収している。これらの行為は不実記載であり、公務員としてあるべきことでない。</p> <p>公簿不実記載は、刑法に抵触する。町長は、速やかに錯誤更生し、この不正に関係した者は速やかに処分すべきである。</p>	町長
		② 保安林事業について	<p>● 長年にわたり実行されてきた保安林事業。目的は町民のため、町のためと言われていたが、8年の実績を見て何が町のためであったのか。</p> <p>今一度、損益計算も出ていると思うので、売却努力と結果を町民に仮報告してください。</p>	
2. 沖田議員	一問一答	① 防災について	<p>● 防災行政無線の内容を確認できる電話サービスの認知度を上げるため、番号を書いたステッカーと啓発チラシを配布していただけないでしょうか。</p> <p>● 避難所運営ゲームHUGについての活用を以前からお願いしていましたが現在どのようにお考えでしょうか。</p>	町長
		② 町民会館のトイレについて	<p>● 高齢者の利用も多く様式トイレに改善していただきたいとの声が多く、平成24年の9月議会においても質問させていただきましたが、その後どのように検討されたのでしょうか。</p>	

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		③ 町内小・中学校へのICT整備について	● 子どもたちの学習意欲の向上などに成果を挙げている「電子黒板」や「タブレット端末」を整備していただくよう検討していただけないでしょうか。	教育長
3. 大瀬戸議員	一問一答	① SOSネットワークの状況	● 高齢者の認知症による徘徊が家族の負担を大きくし、日々の生活に深く影響を及ぼす事例が増加している。 熊野町でも徘徊による行方不明者を捜索するためSOSネットワークを準備しているが、その現状と問題点を問う。	町長
		② 出来庭地区生活道路の整備	● 出来庭地区のファミリーマートから川角交差点までの一体的な道路整備を望む。	
4. 藤本議員	一問一答	① 町民の安全・安心について	● 平成26年8月20日の広島市の土石流被害から、ぜひとも熊野町でも「熊野町総合ハザードマップ」を生かした調査研究を行うように要望する。	町長
5. 時光議員	一問一答	① 土砂災害危険区域について	● 8月20日早朝広島市内にて発生した土砂災害を期にハザードマップ掲載の土砂災害危険区域の見直しと警戒区域の指定について町としての考えを問う。	町長
		② 雲母川の砂防堰堤について	● 現在進行中の雲母川の砂防堰堤計画の予算、工事概要、進捗状況、また広島土砂災害による工程への影響について問う。	
6. 民法議員	一問一答	① 防災訓練の夜間実施について	● 8月20日未明に広島市安佐南区等で大規模土砂災害が発生し、多くの犠牲者が出た。 今後、防災訓練を実施する場合は、夜間の豪雨も想定して、日中以外の避難所開設、避難誘導等の訓練を実施してはどうか。	町長

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
		② 彼岸船の保存施設の建設について	● 彼岸船の展示保存施設の建設について、平成24年3月議会において、常設展示は維持管理費の必要から財源確保に課題があり、検討するということがあったが、現在の状況を問う。	町長
7. 山野議員	一問一答	① 甚大な人的被害が出た広島土砂災害を教訓に熊野町の防災対策の見直しについて	● 町内における未曾有の豪雨による土砂災害が起こる予測は皆無とは言えない。 ・避難勧告の伝達方法 ・ハザードマップの周知徹底をどうするのか。 ・必要とされる砂防ダムは何基位手付かずか、工事予定は ・自主防災組織の立ち上げは進んでいるのか。	町長
		② なでしこジャパンのワールドカップ出場に合わせての町内夏祭りについて	● 2015年カナダで開催される女子サッカーワールドカップ出場の「なでしこジャパン」の応援を兼ねての町内夏祭りの開催は来夏予定しているのか。 年々盛んになる町内各地区での夏祭りとの共催はあり得るのか。	